

小垣江東小学校 全体図



■ 避難所設営の主なポイント

- 各入場門からの進入ルートを決めておく
- 校舎内は一部職員室など、使用禁止のエリアがあるので予め進入禁止とする
- 校舎内は、一部「医療チーム」専用のエリアがあるので、そのエリアは使用しない
- 受付では、来場者の各種個人情報を確認する為、混雑が予想されるので、受付一時待機場所を設ける
- 事前受付場所も設け、「健常者受付」「要配慮者受付」「発熱者受付」それぞれの受付場所を指示し振り分ける
- 「発熱者」の導線は、その他の人の導線と完全に分ける
- 「要配慮者」は体育館の出来るだけ壁より、また校舎内では1階のエリアを優先にする。
- ペットは、屋外もしくは渡り廊下など、一般の避難エリアと分ける方が望ましい
- 体育館ブルーシートの通路は、最低1200mmくらい確保する
- 体育館のステージの上は、地震の際に大型看板や証明器具などの落下の危険もあるので、避難者の待機場所としては望ましくない。
- トイレ、男女更衣室は複数箇所設ける
- 体育館の避難場所には、椅子を出来るだけ用意しておく。（長時間床に座っているのは困難。）